

学校紹介
新聞

筑西市立新治小学校



- ◆校長 久下 典子
- ◆児童数 360人
- ◆創立 1875年
- ◆住所 筑西市門井 1890の2

校舎(1階)



新治小学校150周年キャラクタ「新治夢ノ介(にいほしゆめのすけ)」



紅白(こうはく)に分かれ、全児童で行う大玉送り



わくわく学校行事

全校児童で大玉送り



私たちの新治小学校では、「輝く笑顔 150年の絆のバトン」というスローガンのもと、昨年10月18日に運動会が開かれました。全校児童が紅組と白組に分かれ、学年を超えて、心をつにし、励ましあいながら勝利を目指します。応援団長を中心に工夫を凝らして行う応援合戦や、全校児童で行う大玉送りはこの運動会の大きな見どころです。勝敗にかかわらず、競技を終えたみんなの笑顔は本当に輝いていました。

新治小学校は、150年の歴史をもち、あと5年で閉校してしまうと思うと、少し寂しくなりますが、私たちを大きく成長させてくれたこの運動会でつないだ絆のバトンは、これからも私たちみんなの心の中で輝き続けると思います。

(6年 落谷音羽)

みんなが学校です！



「新治小誕生150年をお祝いする会」で、参加者全員行ったバルーンリリース

心豊か たくましく学ぶ

筑西市にある新治小学校は、「元気・勇気・笑顔いっぱい」を合言葉に、教職員が一丸となって、心豊かでたくましく学ぶ児童の育成をめざしています。登下校では地域の方々に見守られ、学校行事ではPTA役員の方々の多大なる協力があるなど、子どもたちの成長を温かくサポートしてくれています。運動会は新治小学校の大きな行事の一つで、仲間と励まし合いながら力を発揮する姿が、学校の活気と団結の象徴となっています。本年度は、メロンやサツマイモの収穫など多彩な体験

活動を行うことで、子どもたちの学びをより豊かなものになりました。特に、地域の特産であるメロンを育てる活動では、地域との強い結びつきの中で、栽培や学習活動を通して郷土愛や探究心を育てました。「新治小学校誕生150年をお祝いする会」では、児童・保護者・地域が学校の歴史と伝統を振り返り、未来への思いを共有して心に残る行事になりました。これからも、児童一人一人が自分の思いを表現し、友達と助け合いながら成長できる学校づくりを進めていきます。(教頭 後藤圭一)



メロンを収穫するの年生 筑西市

地域との交流

ずっしりメロン収穫



昨年7月、「世界にひとつだけのメロンプロジェクト」が始まりました。1人一つ、小さなメロンの苗を大きな植木鉢に植えました。本当に小さな苗だったので、大きく育つか心配でした。夏休みの間は、地域の方が毎日、こまめに水をあげてください、成長していきました。9月、少し大きくなったメロンの表皮に、文字や絵の彫り込みを行いました。球体に描くのは初めてで、難しかったですが、大きく育った時にどう浮かび上がるかを考えながら描きました。収穫の日、メロンはずっしりと重みがあり、ハサミでつるを「パチン」と切る瞬間はとても緊張しました。世界でひとつだけのメロンの味は、とても甘くておいしかったです。

たくさんの方々の力を借りて、貴重な経験ができました。ありがとうございました。(6年 松本善)

児童主体の活動



タイムマシンに乗って、新治小学校150年の歴史を振り(ふ)り返る劇(げき)を行う実行委員

誕生150年行事に感動



僕たちの新治小学校では、昨年11月7日に、「新治小学校誕生150年をお祝いする会」が行われました。実行委員一丸となって、放課後は学校に残り、たくさん練習をしました。当日は、音楽会と記念式典、本校の卒業生であるタレントさんを招いて行った記念イベントが行われました。会場が盛り上がり、成功している実感が湧いて、うれしかったです。

最後のイベントのバルーンリリースで参加者全員で青空へ風船を飛ばしたのは、本当に声が出ないほど感動しました。「新治小学校誕生150年をお祝いする会」は、僕の小学校生活で一番の思い出になりました。終わってしまうのは、寂しかったけれど、達成感がありました。

これから、後輩たちがどんな新治小学校をつくっていくのか、とても楽しみです。(6年 爲貝郷大)

次回は3月18日 那珂市立横堀小学校です

日ごろの新聞活用に問題はありませんか？ 記事や写真は著作物です。

著作権法で保護されています。
ご使用には事前申請が必要です。

新聞紙面をコピーまたはスキャンして
職場での回覧や配布、メール送信

新聞紙面を写真撮影して
インターネットに転載

新聞記事や写真を営業資料やチラシ、
パンフレットなどに使用



新聞の著作権について

学校の授業など教育目的の利用について

ご使用の場合は事前申請をお願いします(原則有料)。

お問い合わせ 茨城新聞社編集部 ☎029-239-3020

新聞著作権協議会
<https://www.ccn.jp/>

日本新聞協会
<https://www.pressnet.or.jp/>

NIE 教育に新聞を
「学校における新聞の二次利用」
<https://nie.jp/teacher/copyright/>